

投稿日:2020年08月15日

タイトル:「セミの羽化」



17時00分 29.2℃ 天気 晴れ

このところ暑い日が続き、自然の家の林では毎日のようにセミが鳴いています。

また、木の幹や葉っぱにセミぬけがらを発見することができます。

セミのぬけがらは、セミの幼虫が羽化して残されたものです。

セミのぬけがらはよく見ることが出来るのではと思いますが、セミの幼虫とかセミが羽化するところを実際に見たことがありますか？

セミの幼虫ですが、たまたま、羽化しようと地上に出てきて木に登ろうとしていた幼虫を見つけることができたので、写真に撮りました。

長い間土の中で過ごしていたので、少し体に土が付いていました。



羽化したばかりのセミ(エゾゼミ)の写真も撮ることが出来ました。
羽化したばかりで体も羽も少し緑がかってきれいです！



まだぬけがらにしがみついて羽を広げているところです。

日没後、午後6時半ごろの写真です。(カメラのフラッシュで周囲が明るく見れますが、実際には周囲は暗いです。)

セミの羽化は、日没後から夜にかけておこなわれます。
なぜ、陽が出て明るい時に羽化しないのでしょうか？



セミは羽化のときは無防備なので、鳥などの天敵に襲われないように明るいうちは羽化を始めません。鳥などが活動しなくなった日没後に羽化を始めて、朝までには飛ぶことが出来るようにします。

近くの公園でも幼虫やセミが羽化するところを、運が良ければ見る事が出来るかもしれません。(D)